

災害科学国際研究所

第13回「災害と健康」学際研究推進セミナー

- 日時 2018年5月30日(水) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
- 講師 児玉 栄一
東北大学 災害科学国際研究所



災害医学研究部門 災害感染症学分野 教授

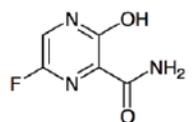
演題『感染制御と治療薬の融合』

現代においても感染症の蔓延(パンデミック)は、世界における脅威であり、パンデミック自体が災害そのものと考えられます。また、その一方で地震や洪水等、リソースが限られた自然災害発生時の状況では、平時には制御可能な感染症であっても、容易にパンデミックを引き起こす可能性を秘めています。

災害感染症学分野は世界的に見ても東北大学オリジナルの新しい分野で、「災害」と「感染症」という2つの側面から、日々、研究を重ねています。今回の講演では、これまでの研究の中から1つ目として「感染制御と治療薬」の融合による感染症へのアプローチの成果、2つ目として被災地での調査、支援における感染制御学的側面からの意見を紹介致します。ぜひ奮ってご参加下さい。



○主催 「災害と健康」プロジェクトユニット



T-705
(ファビピラビル)



※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所
災害と健康プロジェクトユニット
TEL: 022-728-2372
メールアドレス: dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp

